

## もくじ

- ・ しおをはこぶロバ

# しおをはこぶロバ

げんさく： イソップぐうわ

イラスト： ちひろ

へんしゅう： イエローボードプロジェクト

あるひの こと。

しおうりの しょうにんが、

しおを しいれに、ロバをひいて

うみべの まちに いきました。

しょうにんは しいれた たくさんのしおを

ふくろにつめ、ロバの せなかに つみました。

まちをでてから しばらくたち、

しょうにんと ロバは、

おがわの ちかくを あるいていました。

おもたい しおのふくろを

ずーっと かつがされていた

ロバのあしは、もう ふらふらでした。



ふと、みちに ころがっていた  
いしに つまずき、  
ロバは おがわの みずのなかに  
たおれこんでしまいました。  
しょうにんが あわてて てをかしたので、  
ロバは すぐに たちあがって、  
おがわから はいでることができました。

ところが どうでしょう。

ふたたび あるきだした  
ロバの せなかが、  
さきほどよりも ずっと  
かるくなったように かんじます。

